

## 「て・ま・き・ず・し」の励行を！

新型コロナ感染症の感染拡大を防ぐため、6月9日から20日までの12日間学校臨時休業となりました。子ども達の笑い声のない校舎は、わびしき漂う空間でした。

さて、今年度の中体連では、生徒が本当に頑張りました。男子バスケットボール部は、一回戦の上野中との戦いでは、逆転勝利という薄氷を踏むような勝利でしたが、北中学校との戦いでは安定した戦いで勝利し第三位、見事県大会出場の栄冠を手に入れました。「最後まで全力を尽くす！」「最後まであきらめない！」など、部活動から学べる様々なことを会得したことと思います。またバドミントン部も女子ダブルスで四位となり、見事県大会出場となりました。その他、「慰霊の日」に関連した「平和の作文」でも、しんぎとなさんの作文が見事佳作に選ばれました。例年応募数も非常に多く、その中での入選は本当に素晴らしいことです。正に「文武両道！」を体現しているすなかぎ生徒達です。

ところで、先日第一回定着テストを実施し、その結果を生徒達にデータを示して詳しく説明しました。中間テストの平均点は下記のとおりでとてもよく、また定着テストでも、全員が伸びています。この学力状況が高校入試で維持できれば、全員が宮古高校普通科や理数科、中には開邦高校を狙える位置にいます。(詳しくは生徒から直接お聞き下さい)。ただ、課題もあります。家庭学習時間調査からも分かるように「家庭学習時間が少ない」、「計画的に取り組んでいない」等が課題です。中間テストなどの定期テストの成績が、なかなか入試に結びつかないのは、「学力まで昇華していない」からです。ご存じのように、脳の短期記憶野には限りがあり、オーバーフローすると長期記憶野に保存していくものです。そのため「学力として定着する」ためには、思い出すきっかけとなる「ノートづくり」と長期記憶野に確実に記憶するため「復習すること」が大切です。そこで、ある程度の「家庭での学習時間」が自ずと必要となります。中間テスト結果からも分かるように、本校の教員はしっかりと指導していますので、毎日の会話の中で、「これからも、授業をしっかりと受けること」や「帰ってきたらまず復習すること」などについて声かけしていただくと共に、早い時期から将来の職業観等について助言をお願いします。

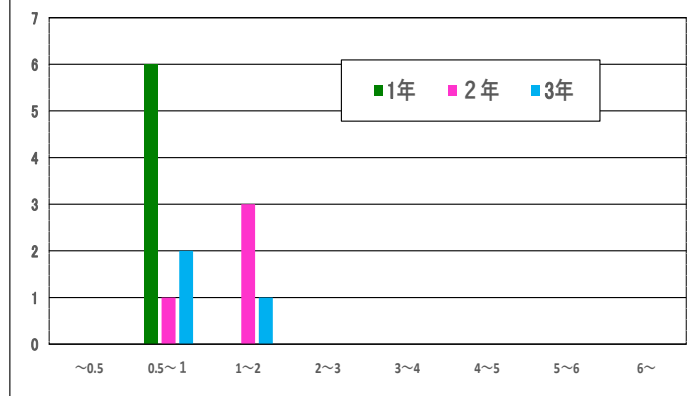
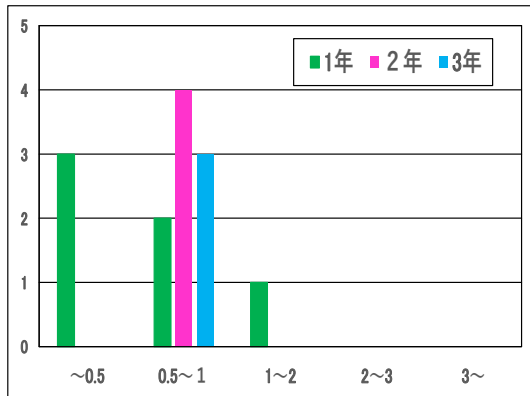
最後になりましたが、令和4年度の高校入試説明会が、宮古実業高校を皮切りにスタートします。また、11月1日から校内推薦入試受付が始まります。しんぎとなさんが一学期始業式で「小さい学校だけど大きな学校にする！」と決意を述べましたが、まさに決意どおりの活躍を見せている生徒達です。私たち職員も、一致団結し生徒の夢実現に向け頑張る所存ですので、これまで通りの学校教育活動へのご理解とご支援をお願いします。

### ◆ 1学期中間テスト 各教科・総合平均点

	国	社	数	理	英	合計
1年	75.8	86.5	78.0	73.3	91.8	405.5
2年	79.0	81.8	70.8	76.8	83.3	391.5
3年	88.0	92.7	64.7	78.0	79.3	402.7

◎第1回定着テスト 各教科・総合平均点 【全教科受けた生徒のみの比較】

	国	社	数	理	英	合計	合計点数の比較
1年	89.0	91.7	85.7	94.0	96.7	457.0	+51.5
2年	93.0	88.5	91.0	91.5	92.0	448.5	+57.0
3年	93.0	96.0	77.3	93.0	85.7	445.0	+42.3



平日の家庭学習時間(単位：時間)

休日の家庭学習時間(単位：時間)

\* 家庭学習時間調査は、生徒会文化放送専門委員会の協力で行いました。

学校生活の様子

全国学力学習状況調査及び校門前の環境整備



平和学習



夏季中体連総体団結式

